

競技注意事項

- 1 競技は2026年日本陸上競技連盟規則および本競技会要項、並びに競技注意事項による。
- 2 招集については現地招集とする。遅れた者は、競技への参加意思がないものと判断し、出場を認めない。
 - ①トラック競技・・・競技開始時刻10分前完了
 - ②フィールド競技・・・競技開始時刻20分前完了(ただし、男女円盤投、男女ジャベリックスロー、男子走幅跳は競技開始時刻30分前完了)
- 3 競技者は規定のアスリートビブスをユニフォームの背と胸に結着すること。但し、走高跳、棒高跳、走幅跳の競技者は背または胸の片側だけでも良い。また、トラック競技出場者は、腰ナンバーを各校で用意し、右腰に結着すること。但し、1000mは主催者側で用意する。
- 4 リレーのオーダー用紙は、所定の用紙に記入し、招集完了時刻1時間前までに総務に提出する。用紙は受付で配付する。プログラム訂正は、総務が用意する訂正用紙に記入し、8:30までに総務に提出すること。
- 5 フィールド競技のバーの上げ方は次のとおりとする。但し、状況によって変更することがある。

【走高跳】

男子(練習1m35) 1m40、1m45、1m50・・・1m70 以後3cm きざみ

女子(練習1m15) 1m20、1m25、1m30・・・1m40 以後3cm きざみ
- 6 フィールド競技の計測ラインは次のとおりとする。但し、状況によって変更することがある。

男女走幅跳	3m00
-------	------

三段跳、円盤投、ジャベリックスローは計測ラインを設定しない。ただし、三段跳は踏切板から砂場までの距離は状況によって変更する。
- 7 走幅跳、三段跳、円盤投、ジャベリックスローは、3回の試技の後にトップ8を行う。
- 8 ウォームアップは競技に支障がないことに配慮しながら、芝生フィールドを除いた本競技場内で行ってもよい。ただし、円盤、ジャベリックスローを使つてのアップは行わないこと。
- 9 競技中の事故については、責任を負わない。各校で対応できるよう手配すること。
- 10 マナー等について
 - (1) 競技場内には、当該競技の競技者および役員以外の立ち入りを禁止する。
 - (2) ゴミは必ず自校で持ち帰ること。